交通安全かわら版

令 和 7 年 1 1 月 茨城県警察本部交通総務課 No. 3 6

~ 令 和 7 年 10 月 末 の 交 通 死 亡 事 故 ~

令和7年10月末の交通死亡事故の特徴【発生件数60件、死者62人】

- 本県の死者 62人 前年比 -14人 全国ワースト第10位
 - ◇ 人口10万人当たり 2.22人 (全国ワースト第18位)
 - ◇ 自動車1万台当たり 0.23人 (全国ワースト第32位)
 - ◇ 道路千キロメートル当たり 1.12人 (全国ワースト第37位)
- 全国の死者数 2,005人、前年比 -123人(増減率 -5.8%)
- ◆ 「高齢者」の死者数 37人 (構成率 59.7%)、前年比−6人 (全国ワースト第9位)
- ◆ 「飲酒運転」による死亡事故は6件、前年比+2件
- ◆ 「高齢者」が第1当事者となる死亡事故は24件、前年比−8件
- ◆ シートベルト非着用の死者数は14人、前年比+2人
- ◆ 県西地域で21人(構成率 33.9%)

【交通死亡事故の主な特徴】

文理化に争成の主な特徴』	
(1) 市 町 村 ※高速道路を除く	◇ 多発市町村 10人~ 水戸市(-1) 5人~ 筑西市(+4)
(2)第1当事者の 年齢層(件)	◇ 70歳以上 19件(-6) 20歳代(-5) 10件(-3) ◇ 高齢者 24件(-8),青少年 7件(-2)
第1当事者の 違 反 (件)	◇ 一時不停止 12件(+9) 前方不注意 10件(-9), 運転操作不適 8件(-1)
飲酒運転 (件)	◇ 飲酒運転による交通死亡事故 6件(+2)
(4) 状態	◇ 四輪車 32人(±0) うち同乗 8人(+1),歩行者 16人(-9) うち横断中 10人(-8) 自転車 5人(-5),二輪車 9人(±0)
(5) シートベルト	◇ 四輪乗車中 32人 うちシートベルト非着用 14人(43.8%),着用 17人(53.1%),着用不明 1人(3.1%) 非着用14人中、10人(71.4%)は着用していたら助かった可能性あり
(6) 時間・昼夜	◇ 時間帯別 10~12時(+2), 16~18時(-1) 各 8 人◇ 昼間 38人(-5) 構成率 61.3%, 夜間 24人(-9) 構成率 38.7%
(7) 事 故 類 型	 ◇ 人対車両 15人(-10), うち横断中 10人(-8) ◇ 車両相互 29人(-3), うち出会い頭 20人(+13) ◇ 車両単独 18人(±0), うち工作物 13人(-1) ◇ 列車 0人(-1)
(8) 死者の年齢層	◇ 80歳以上 20人(-7), 70歳代 15人(+1)◇ 高齢者 37人(-6) 構成率 59.7%, 青少年 4人(±0) 構成率 6.5%
特記事項	◇ 令和7年10月中の死亡事故(発生件数8件,死者数8人)の特徴・死者の年齢別では、高齢者が6人(75.0%)・事故類型別では、出会い頭が3件・昼夜別では、昼間が5件(62.5%)

- ※注1 「青少年」とは16歳以上24歳以下、「高齢者」とは65歳以上をいう。
 - 2 「飲酒運転」とは原付以上が第1当事者となった事故で、その運転者が飲酒していた場合をいう。
 - 3 ()内は前年比